

## 書籍『図説 %Z法と対称座標法の入門』の正誤表（第1版 第1刷）

題記の書籍をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本書の下表に示す箇所に誤記がございましたので、お詫びして訂正させていただきます。お手数をお掛け致しますが、お手元の書籍を、下表に基づき訂正くださいますようお願い致します。 著者；柴崎 誠

訂正箇所	誤っている表記	正しい表記
目次 iv 電気のおもしろ小話	時間の進む方向が、位相の遅れ？ 47 無効電力の方向は、美空ひばりの定理で考える 67	時間の進む方向が、位相の遅れ？ 47 <u>循環電流 <math>I_c</math> を無効横流という理由</u> 62 無効電力の方向は、美空ひばりの定理で考える 67
P12 の表 3・1 の中の 水車発電機の下側欄	短絡発生から <u>3~6 サイクル間程度</u> 後	短絡発生から <u>数秒</u> 後
P41 の例題 4 の設問文 上から 2 行目	量値が <u>2 000</u> [MV・A]で、・・・	量値が <u>1 000</u> [MV・A]で、・・・
P142 の本文の 下から 6 行目	・・・制動巻線 <u>線</u> を持たない・・・	・・・制動巻線を持たない・・・
P144 の本文の 上から 5 行目	・・・この講義 <u>05</u> では、・・・	・・・この講義 <u>07</u> では、・・・
P148 の (7・28) 式 から下へ 2 行目	・・・上記 (7・28) 式の $\dot{E}_{i2}$ はゼロの・・・	・・・上記 (7・28) 式の $\dot{E}_{2i}$ はゼロの・・・
P149 本文の 8 行目	相電圧 $\dot{E}_S$ に置き代えます。・・・	相電圧 $\dot{E}_{SA}$ に置き代えます。・・・
P155 の図 10・2 の名	図 10・2 NR を分散接地する場合の <u><math>I_0</math> の分布図</u>	図 10・2 NR を分散接地する場合の <u>各 <math>3I_0</math> の方向</u>
P179 の(15・30)式	$\simeq 1.0784$ [pu] $\angle 0$ [°]	$= 1.0784$ [pu] $\angle -3.55$ [°] ( $E_{SA}$ とほぼ同位相)
P234 の図 2 の中	図 2 の $E_A$ と $E_{SA}$ が逆に記載してある。	図 2 の $E_A$ と $E_{SA}$ を入れ替えて訂正する。
P270 の 6.項の(1)項	(1) <u>微</u> 地絡 <u>____</u> を生じた・・・	(1) <u>50%</u> 地絡故障を生じた・・・
P286 の図 30・14 の中	点線を基準に実線が「 <u>28.1°</u> 遅れ」と記してある。	「 <u>32.0°</u> 遅れ」に訂正する。

以上